

たかはま アーカイブ



市では、これまで高浜が歩んできた歴史や人々の記憶を知り、市の有形・無形の資料を整理して後世へ伝えるとともに、今を生きる私たち、そして将来のまちづくりに活かしていくことを目的として、市民の皆さんの協力を得ながら、新たな「高浜市誌」の編さんを進めています。
誌の編さんを進めています。タイトルにあるアーカイブとは「記録保管所」という意味です。このコーナーでは、編さん作業の中で掘り起こされた写真や資料などを中心に、まちのこれまでのあゆみや魅力・自慢などを紹介していきます。
「こんなことを知っている!!」「他にもこんなことがあったよ!」といった情報がありましたら、ぜひお寄せください。

絵馬で語り継がれる消防団



▲現在の消防出初式

[春日町]



この写真は、絵馬「消防出初式の図」(春日神社蔵)です。明治28年(1895)、高浜村において、消防団の前身である「消防組」が組織され、同年にこの絵馬が春日神社に奉納されました。人数は46人、[5組]

「ろ組」が設けられ、腕用ポンプ2台が配備されました。消防組の創設には、石炭業の開発・普及に貢献され、高浜の瓦づくりの発展の礎を築いた、石原熊治郎氏も尽力されたといえます。現在のような消防組織ができる前は、地域の方たちが中心となって、災害から地域を守っていたことがうかがえます。

今年の高浜市消防出初式は、1月6日(日)に五反田第2グラウンド(雨天時・高浜中学校体育館)で開催されます。消防団の勇姿をぜひご覧ください! (F・H)

【訂正】 「広報たかはま」12月1日号たかはまアーカイブに誤りがありましたので訂正します。
(誤) 青木通り
(正) 本町通り

絵馬
「消防出初式の図」▶
(春日神社蔵)



問合せ先 いきいき 文化スポーツグループ ☎52-1111 (内線330)

ポルトガル語は
15ページ

高浜を愛し、高浜の良さを学んで、高浜でたくましく生きる未来市民の育成
「学校」「家庭」「地域」が一体となって子どもたちを育むため、毎月のめざす学習習慣を皆さんと共有します。
◀めざす年長児▶ともだちやみぢかなひととなかよくします。
◀めざす小6生▶友達や学校を大切に思い、役に立つことを進んで行います。
◀めざす中3生▶家庭や地域を大切に思い、役に立つことを進んで行います。
高浜市が育てていきたい生活習慣・学習習慣育成プロジェクト
いきいき 教育センターグループ ☎52-1111 (内線311)

1月
地域愛

LEIA A PÁGINA EM PORTUGUÊS!

市公式ホームページでは、英語・中国語・韓国語・ポルトガル語の4か国への変換機能を利用できます。

早期配布にご協力ください。